

平成 28 年度事業報告

1. 事業実施状況の概要

1) 平成 28 年度事業計画実施状況

項目	実施状況
1. 広報・出版活動	
1)「環境技術会誌」季刊発行 第163号(平成28年 4月) 第164号(平成28年 7月) 第165号(平成28年10月) 第166号(平成29年 1月)	・実施済 ・実施済 ・実施済 ・実施済
2)ホームページの運営	・随時更新中
3)メールマガジンの配信	・毎月1回配信中
2. 研修会・講習会の実施	
1)廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会	・平成28年6月21日(火)、連合会館、参加者141人
2)技術管理者CPDSの実施	・平成28年9月14日(木)、第1回技術管理者CPDS運営委員会 ・平成28年12月9日(金)第1回技術管理者CPDS試験委員会 ・平成29年2月2日(木)、第2回技術管理者CPDS運営委員会
3)廃棄物処理施設技術管理者セミナー	・平成29年2月 14日(火)、エッサム神田ホール2号館、参加者111名
4)廃棄物処理施設技術管理者等スキルアップ 研修会	・平成28年11月9日(水)～11日(金)、博多バスターミナル(福岡) ・平成28年11月28日(月)～11月30日(水)、第1セントラルビル(岡山)
3. 第11回廃棄物処理施設維持管理技術 事例研究発表会	平成28年10月28日(金)、川崎ソリッドスクエア、参加者276名
4. 各種表彰	
1)環境大臣表彰	・杉山理事、梅村理事が受賞
2)生活と環境全国大会大会長感謝状	・横山代議員、松木理事が受賞
3)会長感謝状	・6名贈呈
4)年間論文賞	・最優秀賞1編、優秀賞2編、功労賞1編、奨励賞1編を選出
5. 地区協議会への支援	各地区協議会に対して、行事・講師派遣並びに財政的支援を実施
1)助成金	1)助成金:茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、新潟県、島根県、 山形県、神奈川県、山梨県、滋賀県
2)講師派遣	2)埼玉県、新潟県、高島市:柳井会長
3)その他	3)山形県:保延和義氏、環境衛生施設工業会の企画運営委員、JFEエ ンジニアリング(株) 都市環境本部 管理部長 3)群馬県:「ぐんま環境フェスティバル」配布資料提供
6. 調査研究事業	
1)長期包括委託業務・PFI事業に関する維持 管理実態調査(継続)	・報告書を印刷製本し、関係機関に配布

平成 28 年度事業計画実施状況のつづき

項目	実施状況
7. 技術支援事業(継続)	
1) 受託事業	日本環境衛生センター委託「平成28年度旧警戒地域内等の鳥獣対策に伴う残滓の最終処分のための前処理手法の検討業務に伴う悪臭測定等に関する業務」
2) その他相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・賀茂環境衛生センターに対し、クボタ環境の協力を得て、し尿処理施設の事故防止、安全管理に関する資料を提供。 ・もとす広域連合衛生施設の基幹改良交付金対象について回答。
8. 事業推進のための会議等	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会: 第21回平成28年5月19日(木)、連合会館 第22回平成29年3月22日(水)、連合会館 ・第7回社員総会: 平成28年6月20日(月)、連合会館 ・運営部会: 平成28年5月12日(木)、9月8日(木)、11月14日(月) 平成28年2月17日(金)の年4回開催 ・論文賞審査委員会: 平成28年8月10日(水) ・編集委員会: 平成29年度当初に開催予定
9. 関係団体への協力等	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物団体連合会幹事会: 6月22日(水) ・廃棄物団体連合会幹事会: 11月9日(水) ・廃棄物団体連合会総会: 6月30日(木) ・生活と環境全国大会: 平成28年10月26日(水)～10月28日(金)
10. 国への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・7月8日(金)、環境省廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課

2. 平成 28 年度事業報告

1. 普及啓発事業

(1) 広報・出版活動

1) 「環境技術会誌」季刊発行（1月、4月、7月、10月）

本誌は、紙面の充実を図るとともに会員へのサービス向上を目的として、季刊の年4回を発行した。

本年度は、新たに「廃棄物処理施設の安全管理」を特集テーマとして編集し、会員の資質向上と会員相互の情報交換の場となるように努めた。

第163号（平成28年 4月）

第164号（平成28年 7月）

第165号（平成28年10月）

第166号（平成29年 1月）

（主な記事）

- ・廃棄物処理・維持管理技術に関する特集記事、報文
- ・専門委員会報告
- ・環境省等行政資料
- ・国内・海外の廃棄物関連情報

2) ホームページの運営

廃棄物情報の提供、会員との情報交流並びに当会の情報公開の場として運営を行った。

会員のページには平成27年度から廃棄物処理法入門コーナーに加え、調査報告書、セミナー等の資料、メールマガジン等のバックナンバーを掲載し、会員にとって有益な情報を順次掲載して会員サービスに努めた。

3) メールマガジンの配信

会員へのスピーディな情報発信のため、会員の希望者には毎月メールマガジンを配信した。

(2) 研修会・講習会の実施

1) 第37回廃棄物処理施設技術管理者中央研究集会（技術管理者 CPDS 認定）

本集会は本協会会員はじめ廃棄物処理に関連する方々を対象として、最近の行政動向、最新の技術や話題の紹介を通じ、技術管理者としての資質向上を目的として開催した。

開催日：平成28年6月21日（火）、10時～16時

会 場：連合会館、参加者 141 名

テーマ：①廃棄物処理行政の動向

環境省大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部

②廃棄物処理施設技術管理者制度 50 周年記念シンポジウム

2) 廃棄物処理施設技術管理者継続学習認定制度の実施

廃棄物処理施設を適正に維持・管理するには、常に最新の維持管理技術や管理手法等を習得し、技能の向上が技術管理者にとって重要である。

そこで、一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会の事業として、継続学習制度（以下「CPDS」Continuing Professional Development System の略）を実施した。

この制度は、廃棄物処理施設の技術者が種々の講習会、研修会、講演会、シンポジウムなどの受講や活動成果の発表をした場合に、それらの学習記録を残し、必要により学習履歴を証明するシステムである。本年度は CPDS を開始して 5 年目になるので、所定の要件を満たした登録者には、当協会独自の称号を付与する。

3) 技術管理者 CPDS 認定「廃棄物処理施設技術管理セミナー」

当協会では、会員並びに技術管理者など廃棄物処理施設の維持管理に従事する方々のスキルアップのため、セミナーを開催した。

開催日：平成 29 年 2 月 14 日（火）

会場：エッサム神田ホール、参加者 111 名

4) 廃棄物処理施設技術管理者等スキルアップ研修会（技術管理者 CPDS 認定）

廃棄物処理技術に関する最新情報を提供するとともに、廃棄物処理の現場で抱える様々な課題について講師と参加者が相互に事例紹介や情報交換を行う場として（一財）日本環境衛生センターと共催して実施した。

福岡会場：平成 28 年 11 月 9 日（水）～11 日（金）

岡山会場：平成 28 年 11 月 28 日（月）～30 日（水）

(3) 第 11 回廃棄物処理施設維持管理技術事例研究発表会（技術管理者 CPDS 認定）

技術管理者の情報交換を行うため、以下の研究発表会等を開催した。

会期：生活と環境全国大会（平成 28 年 10 月 26 日（水）～10 月 28 日（金））

事例研究発表会は平成 28 年 10 月 28 日

会場：川崎市（川崎市産業振興会館、ソリッドスクエア）、参加者 276 名

(4) 各種表彰

1) 環境大臣表彰の推薦

循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰の推薦基準に基づき、当協会会員を推薦し、杉山吉男氏、梅村正裕氏が受賞した。

2) 第 60 回生活と環境全国大会（平成 28 年度）大会長感謝状受領者の推薦

大会長感謝状の中央推薦団体として 2 名を推薦し、横山仁幸氏、松木稔氏が受賞した。

3) 会長感謝状の贈呈制度

永年に亘り、会の発展に尽力した会員 6 名に対して会長感謝状を贈呈した。

4) 年間論文賞の表彰制度

会員からの環境技術会誌、支部会誌の投稿を対象とした優秀論文を 5 編を表彰した。

(5) 地区協議会活動への支援

地区協議会の要請に基づき、地区活動への支援（行事・講師派遣等）を行った。

2. 調査・研究事業

(1) 調査・研究事業

1) 長期包括運営委託業務・PFI 事業に関する維持管理実態調査(継続)

廃棄物処理施設の長期包括委託維持管理業務及び PFI 事業について、調査結果を報告書として取りまとめ、ホームページの会員のページに掲載するとともに主な関係機関に公表した。

3. 技術支援事業

本年度は、福島県「旧警戒地域内等の鳥獣対策に伴う残滓の最終処分のための前処理手法の検討業務」の一部を受託するとともに、各種の相談業務を実施した。

4. 事業推進のための会議等

(1) 第7回定時社員総会の開催

開催日：平成28年6月20日（月）、14時～16時

会場：連合会館

議事等：①平成27年度事業報告の件
②平成27年度収支決算の件
③平成28年度事業計画の件
④平成28年度事業予算の件
⑤国等への要望事項の件

(2) 理事会の開催

1) 第21回理事会

開催日：平成28年5月19日（木）、14時～16時

会場：連合会館

議事等：①平成27年度事業報告の件
②平成27年度収支決算の件
③国等への要望事項（案）の件

2) 第22回理事会

開催日：平成29年3月22日（水）

会場：連合会館

議事等：①平成29年度事業計画の件
②平成29年度事業予算の件
③平成29年・30年度の代議員選挙、役員の選出について

(3) 部会等の開催

1) 運営部会 年4回程度開催

議題：①組織の運営・管理に関する事項
・事業計画、予算及び決算に関すること
・会員の増強に関すること
・地区技術管理者協議会の設置、育成、強化に関すること
②会則、細則、制度、内規及びその他の規定に関すること
③研修会、講習会等の企画及び実施に関すること
④会員の表彰等の選考調整に関すること
⑤その他本会の目的達成のために必要な事業に関すること

2) 廃棄物処理施設技術管理者継続学習制度運営委員会

議 題：①継続教育システムの検討

②教育内容の検討

③評価制度の検討

3) 廃棄物処理施設技術管理者等 CPDS 認定技術者試験委員会

議 題：①CPDS 認定技術者称号認定のための基本的事項の検討

4) 廃棄物処理施設技術管理者等 CPDS 認定技術者試験実行委員会

議 題：①称号認定試験の検討と実施

5) 長期包括委託による維持管理実態調査委員会

議 題：①調査結果の検討・報告書のとりまとめ

5. その他の事業

1) 「廃棄物処理施設技術管理士」証明看板の発行

6. 関係団体への協力等

国をはじめ関係団体等が行う各種の活動・行事等の啓発活動等に対して協力を行った。

①廃棄物団体連合会など関連団体

②第60回生活と環境全国大会（平成28年度）の協賛、その他関係団体の行事等の協力

7. 組織運営

(1) 財政の健全化

1) 入会促進

（一財）日本環境衛生センターの技術管理者講習修了者に対して、個人会員、団体会員及び賛助会員の入会を促進した。また、廃棄物処理に関係する団体等に対しては、賛助会員の入会を勧めた。

2) 新規事業の推進

継続学習制度、廃棄物セミナー及び廃棄物処理に関する技術支援業務等の推進を行った。

(2) 国等への要望行動等

社員総会で決議された技術管理者に関連する事項について、7月8日（金）、環境省廃棄物・リサイクル対策部、廃棄物対策課に要望行動を行った。